

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和08年06月10日(水)

事務事業		公園内行為公園施設使用（貸出）許可事務		担当課	公園緑地課	担当係	公園管理係	管理番号	46122
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち	事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり	根拠法令 個別計画等	都市公園法				
	小項目	3	地域の特色を生かした魅力ある景観形成						
	主要プロジェクト								
事業概要		バーベキューや、地元自治会主催によるお祭りなどで使用する場合は、公園内行為許可申請の許可が必要であり、申請内容を審査し許可をしている。 また、都市公園内の運動施設を利用する場合、公園施設利用許可申請による利用の許可が必要となる。							
目的 ※何のために		施設を円滑にご利用頂くため。							
対象 ※誰・何を対象に		施設利用者							
手段 ※どのように		所定の様式により、所管窓口で申請をしてもらう。							
成果 ※何を求めるか		公平な利用貸出及び適切な施設管理							
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☒ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()							
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）	
本事業の 主な業務		・公園内行為許可					・		
		・公園施設貸出					・		
		・					・		
		・					・		
		・					・		
		・					・		

2. 事業費（投入コスト）

※令和7年度は決算見込み額です。

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	
	人件費相当試算※	1,967,390	2,002,542	2,055,561	2,119,274	2,202,122	
総事業費試算		1,967,390	2,002,542	2,055,561	2,119,274	2,202,122	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	公園内行為申請件数		目標値	件						
			実績値		57.00	79.00	74.00	57.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		公園内行為件数は随時発生するので設定になじまない / 公園内行為申請一覧							
	実績値の算出式									
成果指標 1	公園施設利用（使用）件数 （指定管理を含む）		目標値	件						
			実績値		99,502.00	103,065.00	102,606.00	103,399.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		屋外施設の為、天候に左右されるもので設定になじまない。 / 施設利用状況表							
	実績値の算出式									
成果指標 2	公園施設利用（使用）料（指 定管理を含む）		目標値	千円						
			実績値		22,797.00	25,898.00	25,581.00	24,231.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		公園施設利用料は随時発生するので設定になじまない							
	実績値の算出式									
成果指標 3	公園施設利用に伴う苦情対応 率		目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		苦情については実施の可否に関わらず対応することとしているため100%が望ましい / 苦情対応一覧表							
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	パーベキューや自治会で運営するお祭りについては、公園内行為の申請内容を適正に審査したうえで、許可事務の運用を行うことができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	公園施設利用者からの苦情については、早急に現地の状況確認を行ったうえで、苦情内容に応じて適正かつ速やかに対応することができた。

評価者 公園緑地課 公園管理係長 森下章義

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	貸出施設がある公園については、指定管理者制度を活用することで、施設管理運営を効率的に行うことができた。

評価者 公園緑地課 公園管理係長 森下章義